

春漁情報第1報

令和8年2月12日

宮城県水産技術総合センター環境資源チーム

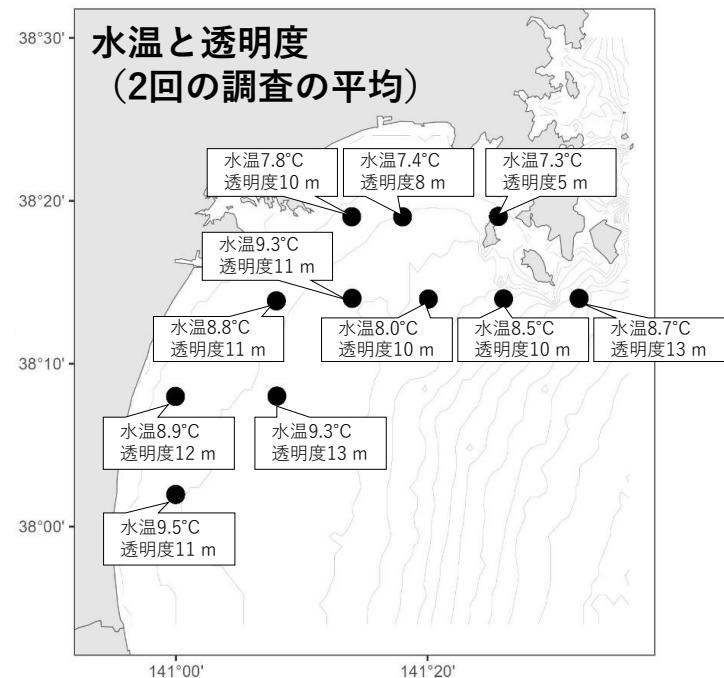
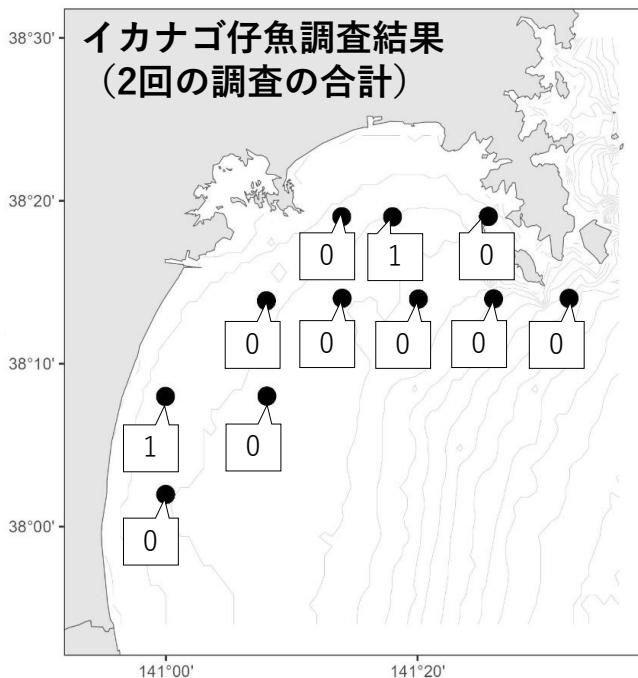
TEL:0225-24-0139

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>



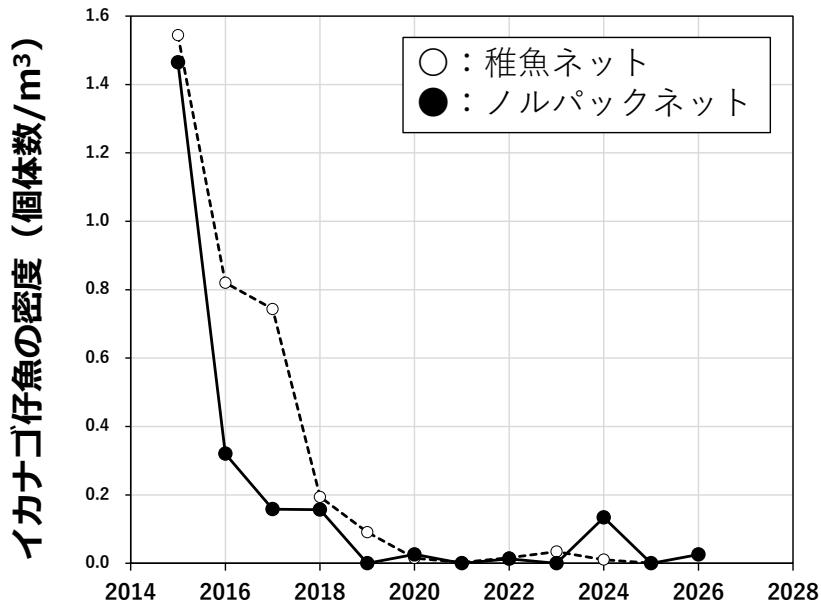
- 令和8年1月19日、2月2日、2月5日に、仙台湾11定点でイカナゴの仔魚調査（ノルパックネット鉛直曳）を2回行いました。
- 採集されたのは2尾（昨年1尾）のみであり、イカナゴ仔魚の発生量は引き続き低い状態が続いています。
- 表面水温は平均8.5°Cであり、昨年、一昨年と比べ低くなっています（昨年平均10.0°C、一昨年平均13.1°C）。
- 採集されたイカナゴの体長は6.3 mm及び7.0 mmでした（2012～2025年の平均6.2 mm）。
- 次回は3月に稚魚調査を予定しています。

【地点ごとのイカナゴ仔魚採集尾数及び表面水温・透明度】



●イカナゴ仔魚の分布密度の推移

本年度の調査結果は、近年の不漁年と同程度の低い水準でした（下図）。



※今回調査を行ったノルパックネットは、稚魚ネットと比べサイズが小さく、コウナゴの分布密度が低めに出る傾向がありますが、資源動向は同様に把握することができます。

海況情報
はこちら
をチェック



気象庁
日別海面水温



海況予測システム
FRA-ROMSII
(水産研究・教育機構提供)



JAFIC会員サービス
(漁業者のみ、要会員登録)

